

## バレーボール競技(精神障害の部)実施要項

### 1. 競技運営

- (1) 競技は、バレーボール(ソフトバレーボール用ボールを使用する。)とし、日本バレーボール協会制定の6人制バレーボール競技規則に準拠し実施する。
- (2) 競技は、別に定める競技規則により実施する。
- (3) 試合方法はリーグ方式とする。
- (4) 競技記録及び成績は会場の所定の場所に本部が掲示する。
- (5) ボールは円周 $78 \pm 1$  cm、重量 $210 \pm 10$  gの規格の日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール球(モルテン・デラックス)を使用する。

### 2. チーム編成

1チームは、選手12名以内、役員2名(監督、コーチ)以内とし、この他に補助者により構成する。

### 3. 競技時間

午前9時30分から12時35分までとする。

※進行状況等により終了時間の変更あり

### 4. 受付

各チームは決められた時間(午前9時00分から9時15分)までに代表者が受付を行い、受付時間に間に合わなかった場合は原則として失格とする。

### 5. 表彰式及び閉会式

- (1) 競技終了後、表彰を行う。
- (2) 参加選手にメダルを授与する。
- (3) 優勝チームに翌年度の全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選会の出場権を付与する。

### 6. 安全管理及び救護

参加者の健康及び安全管理については、主催者、参加者及び参加団体関係者において十分配慮することとし、原則として主催者は応急処置のみを実施する。

### 7. 飲食について

食事を摂ることはできない。水分補給として飲み物を摂ることは可能。熱中症には十分注意すること。

### 8. その他

- (1) 申込内容の変更や参加を取り消す場合には、6月26日(金)までに文書により参加申込先を経由し主催者に申し出ること。
- (2) 病気などやむを得ない理由により選手を変更する場合は、大会前日までに文書により参加申込先を経由し主催者に申し出ること。
- (3) メディア等への露出ができないものは、試合開始前に受付に申し出ること。
- (4) 問い合わせ先

〒379-2214 伊勢崎市下触町238-3

一般社団法人群馬県パラスポーツ協会 TEL 0270-63-2600 FAX 0270-61-8009

# バレーボール競技(精神障害の部) 競技規則

## 第1条 本競技の発展性

本競技は、日本バレーボール協会6人制競技規則に準拠する。

## 第2条 施設と用具

- 1 コートは18m×9mの広さを持つ長方形とする。
- 2 ネットの高さは2m24cmとする。
- 3 ボールは円周78±1cm、重量210±10gの規格の日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール球（モルテン・デラックス）を使用する。

## 第3条 競技参加者

試合は6人制で行う。（必ず女性選手1人以上出場していること。）

## 第4条 試合形式・中断

- 1 試合の形式はトーナメント方式とする。
- 2 試合は3セットマッチとする。ただし、1、2セットは25点でジュース無しとし、3セット目はジュース無し15点を終了とする。
- 3 試合は2セット取った方のチームをその試合の勝者とする。
- 4 最終セット（3セット目）でリードしているチームが8点に達した時には、ただちにコート交替をする。
- 5 それぞれのチームには、1セットにつき最大2回のタイムアウトと、6回の競技者の交替が認められる。（監督あるいはゲームキャプテンのみが要求できる。）交代の際には、6人制競技規則に基づいた交代の方法を取る。  
タイムアウトは1回30秒間とする。
- 6 スタートアップ・ラインナップの競技者は交代によりコートを離れても、1セットにつき1度だけスタートアップ・ラインナップの元のポジションに戻るができる。
- 7 例外的な交代として、負傷した競技者の代わりに、その時点でコート上にいないいずれかの競技者と交代ができる。交代後も必ず女性選手が1人以上出場していなければならず、不可能な場合には、その時点でゲーム終了とし、そのセットより無効になり、不戦敗とする。
- 8 サービスの実行
  - (1) サーバーは、主審のサービス許可の吹笛後8秒以内にボールを打たなければならない。
  - (2) サーバーはエンドラインの後方、かつサイドライン延長線の内側で打たなければならない。その際にエンドラインを踏んではならない。
  - (3) サービスはボールがトスされたか、手から離された後、片方の手または腕で打つ。（片方の手のひらに置いたままのボールを、もう片方の手で打つことはできない。）
- 9 プレー上の動作
  - (1) サービスを直接アタックもしくはブロックして相手のコートに返すことはできない。
  - (2) 両手の手のひらを上に向けてのアンダーハンドパスは不可とする。
- 10 試合開始時間について  
プロトコール（試合開始前の手順）は、日本バレーボール協会6人制競技規則に準拠し、11分で行う。

## 第5条 服装

ナンバーは、ユニホームの胸部と背部の中央に付けなければならない。

## 第6条 監督、コーチ、キャプテン

- 1 競技中断中の時、ゲームキャプテンだけが審判に対して話すことができる。
- 2 監督はベンチの記録席に最も近い位置に座る。ただし、一時的にベンチを離れてもよい。
- 3 監督は試合を妨害あるいは遅延しない限り、アタック・ライン延長線からウオーーム・アップ・エリアまでのフリー・ゾーンの範囲内では、立ったままで、あるいは歩きながら指示を与えることができる。
- 4 コーチ、補助者はベンチに座るが、試合に介入することはできない。

## 第7条 その他

競技規則に定めがないものは、6人制競技規則によるものとする。